

高内宮賜杯 第38回 全日本学童軟式野球大会 【マクドナルド・トーナメント】千葉県予選大会



平成30年 5月20日(日)・27日(日)・6月3日(日)





- ・袖ヶ浦市今井野球場
- ・コスモ球場
- ・木更津市宮野球場
- ・百目木公園野球場
- ・茂原市富士見公園野球場
- ・三井化学総合グラウンド

《参加チーム》 トーナメント表順

- | | |
|--------------------|------------------|
| ★愛生グレート(千葉) | ★並木ペイシェンス(北総) |
| ★市川アスナロス(市川) | ★飯岡スポーツ少年団(東総) |
| ★大新ジャガーズ(八千代) | ★白井ライナース(印旛) |
| ★海神スパローズ(船橋) | ★新浦安ドリームスター(葛南) |
| ★松葉ニューセラミックス(柏) | ★清水タイガース(東葛) |
| ★実花レジェンド(習志野) | ★岩井イーグルス(安房) |
| ★西高津クラブ(八千代) | ★富来田ファイターズ(かずさ) |
| ★オール五井ヤップオーシャン(市原) | ★豊田キッズシャークス(九十九) |



《試合結果》 トーナメント表は県HP試合結果に揭示しております。

- | | |
|--|--------------------------------|
|  優勝 | 清水タイガース (東葛地域) |
|  準優勝 | 大新ジャガーズ (八千代地域) |
|  第三位 | 市川アスナロス (市川地域) |
|  第三位 | オール五井ヤップオーシャン
(市原地域) |



★ 清水タイガース 主将 松尾 柊治

初戦は少し緊張しましたが、日頃コーチが試合前に「いつも通りやっていたら勝てるから」と僕たちに声をかけてくれたので、自分たちの力を信じ、全試合、全力でプレーすることができました。僕はキャプテンとして、ピンチの時こそ声を出して、みんなと次のプレーを確認しあうことを心がけてきました。僕たちが優勝できたのは、試合で緊張しないように、試合中のいろんな場面を想定した練習や、たくさんの練習試合や大会を経験させていただいたことで、大きな舞台でも自分たちのプレーを出すことができたからだと思います。



★ 清水タイガース 推薦選手 新井 智裕

東葛予選大会では、どんなゲーム展開の中でもチームの仲間を信じ協力して、つらく苦しい戦いを勝ち抜くことができ、念願の県大会に出場することができました。そして県大会の開会式、ドナルド君から『楽しんでいこうぜ!』と言われました。マウンドでピンチの時や、チャンスで自分の打席がまわってきた時、無理して笑ってみたら不思議と良い結果になりました。全国大会に出場することになり、監督、コーチ、応援団のみんなが笑ったり泣いたりして喜んでくれました。全国大会では緊張も楽しんで、みんなに喜んでもらえるようにプレーしていきたいです。



★ 清水タイガース 監督 久島 弘也

今年のチームは、6年生が13人と例年より多めですが、スーパースター的な存在の子がいない中、ベンチを含め全員野球でここまで勝ち上がる事が出来ました。今年のチーム目標は、この千葉県大会で優勝し全国大会出場。初戦の柏地域代表、松葉ニューセラミックスには、年初に行われたプライベート大会で惜敗しましたが、今回は見事に勝利する事が出来、その後も強豪チーム相手に全力を尽くし見事優勝する事が出来ました。高内宮賜杯全日本学童軟式野球大会では、千葉県代表として優勝目指し頑張りますので応援宜しくお願い致します。



★ 大新ジャガーズ 主将 鳥羽 さとみ

私たち大新ジャガーズは、市民大会準優勝という悔しい気持ちを胸に県大会に挑みました。一回戦、二回線と試合を重ねるごとにチームが一つにまとまってきたのを感じていました。準決勝を勝って、決勝で負けてしまったのは悔しいけど、この県大会で得た「チームのまとまり」は私たちにとって一生の宝物です。これからも監督、コーチ、お父さん、お母さん、みんなに感謝し、最後の一球まであきらめずにいろいろな大会を勝ち進んでいきます!!



★ 大新ジャガーズ 推薦選手 多田 叶太郎

僕は全日本学童千葉県大会でピッチャーとして頑張りたいと思っていました。チームのみんなが攻撃、守備で頑張ってくれて決勝までくることができました。そして監督、コーチ、お父さん、お母さん達のおかげで準優勝できました。優勝は出来ませんでしたけど感謝しています。この大会で経験したことを今後の大会でもっと練習して優勝できるようみんなと頑張っていきます。



★ 大新ジャガーズ 監督 多田 治

チーム13名で今大会に臨みました。初戦運動会と重なり棄権もやむを得ない状況でしたが、色々話し合いの末、選手たちは野球を選んでくれました。結果強い絆が生まれ3回勝つ事ができ、優勝こそ逃しましたが心に残る素晴らしい大会となりました。優勝した清水さんには全国でのご活躍を期待し、応援しております。